

# 日野市 雨水出水浸水想定区域図

## ＜説明文＞

- ① この図は、日野市内において、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に、浸水が想定される範囲や浸水深を表した図面です。
- ② この図は、日野市の各排水施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨（1時間最大雨量153mm）に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- ③ 想定最大規模降雨とは、水防法に規定する想定し得る最大規模の降雨であって、国土交通大臣が定める基準に該当するものであり、毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/1,000（0.1パーセント）の降雨となります。

## ＜基本事項等＞

- ① 作成主体：日野市
- ② 指定年月日：令和8年2月10日
- ③ 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- ④ 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間最大雨量153mm 24時間総雨量690mm）
- ⑤ 浸水想定手法：浸水シミュレーション手法（降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施）、地形情報の活用（下水道等の現況排水能力以上は全て溢れ、区域内の低平地に全量湛水するものとした）等

## ＜注意事項等＞

- ・このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していないため、浸水が発生する場合や想定される浸水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
- ・地盤が低い箇所では浸水した時の水深が大きくなるので注意してください。
- ・落ち葉や土砂による雨水ますの詰まり等による浸水は、シミュレーションでは反映しきれないため、注意してください。



## 凡例 浸水した場合に想定される浸水深（ランク区分）

- 市境界
- 0.1m～0.3m未満
- 0.3m～0.5m未満
- 0.5m～1.0m未満
- 1.0m～3.0m未満
- 3.0m～5.0m未満
- 5.0m～10.0m未満

1:12,000

